

第 58 回全国国立大学法人病院検査部会議プログラム案

平成 23 年 2 月 21 日

期日 平成 23 年 6 月 23 日（木曜日） - 24 日（金曜日）

会場 信州大学医学部外来棟 4 階 大会議室

1 日目 平成 23 年 6 月 23 日（木曜日）

イブニングセッション “臨床検査医学教育の実際” 16:30-17:30

司会 東京大学 矢富 裕

1. 信州大学において 信州大学 本田孝行 15 分

2. 富山大学において 富山大学 北島 勲 15 分

3. 熊本大学において 熊本大学 安東由喜雄 15 分

討論： 15 分

信州大学医学部附属病院臨床検査部施設見学

受付（臨床検査部、カンファレンスルーム） 17:30-

施設見学 17:40-18:30

検査部会議懇親会（外来棟 5 階ソレイユ）

受付 18:30-

ウエルカムドリンク開始 18:30-

懇親会 19:00-20:30

宿泊：ホテル翔峰（高級温泉宿）Single 使用 1 泊朝食付 12,000 円（30 人）

ホテルブエナビスタ（松本では高級ホテル）Single 1 泊朝食付 7,500 円（50 人）

信州大学会場へのバスでの送り迎えを含んでいる。

ブエナビスタ宿泊の方もホテル翔峰の展望風呂への入浴可能です（バスでの輸送が可能）。

2 日目 平成 23 年 6 月 24 日（金曜日）

受付 8:00

開会 8:30

当番校病院長挨拶

当番校検査部長挨拶

議長選出

陪席者紹介

新任検査部長、技師長、診療支援部長の紹介

第1部 特別講演 文部科学省 8:50-9:40

第2部 シンポジウム1 司会：本田孝行

“優れた新卒技師をどのように確保するか” 9:45-12:00

1. ここ5年間の新卒採用者の実態調査 信州大学 菅野光俊技師長 15分
2. 国立大学法人として臨床検査技師を常勤にするには、病院経営から (仮題)
高知大学 杉浦哲朗病院長 30分
3. 国立大学法人として臨床検査技師を常勤にするには、大学経営から (仮題)
信州大学 渡邊裕人事担当理事 30分
4. 国立大学法人として臨床検査技師を常勤にするには、公的組織の管理会計から
(仮題)

内閣府 (信州大学経済学部前教授) 大西淳也参事官 30分

全体討論 11:30-12:00

昼食 研修室その他 (弁当) 12:00-13:00

第3部 会務報告 13:00-13:30

幹事会報告
その他

第4部 シンポジウム2 “検査部運営に望むこと” 13:30-15:00

1. 35歳未満の若手技師から 若手技師 (アンケート作成中) 20分
2. 主任技師から 主任技師 (アンケート中作成) 20分
3. 医師から 信州大学 金井信一郎(アンケート作成中) 20分

討論 30分

費用：

大学施設使用の場合： 会議運営費 各大学 5,000円
会議費 一人 5,000円
(資料作成費などを含んで)
懇親会費 (昼食含む) 一人 5,000円